

令和元年12月18日(水)
第8回八代地域医療構想調整会議

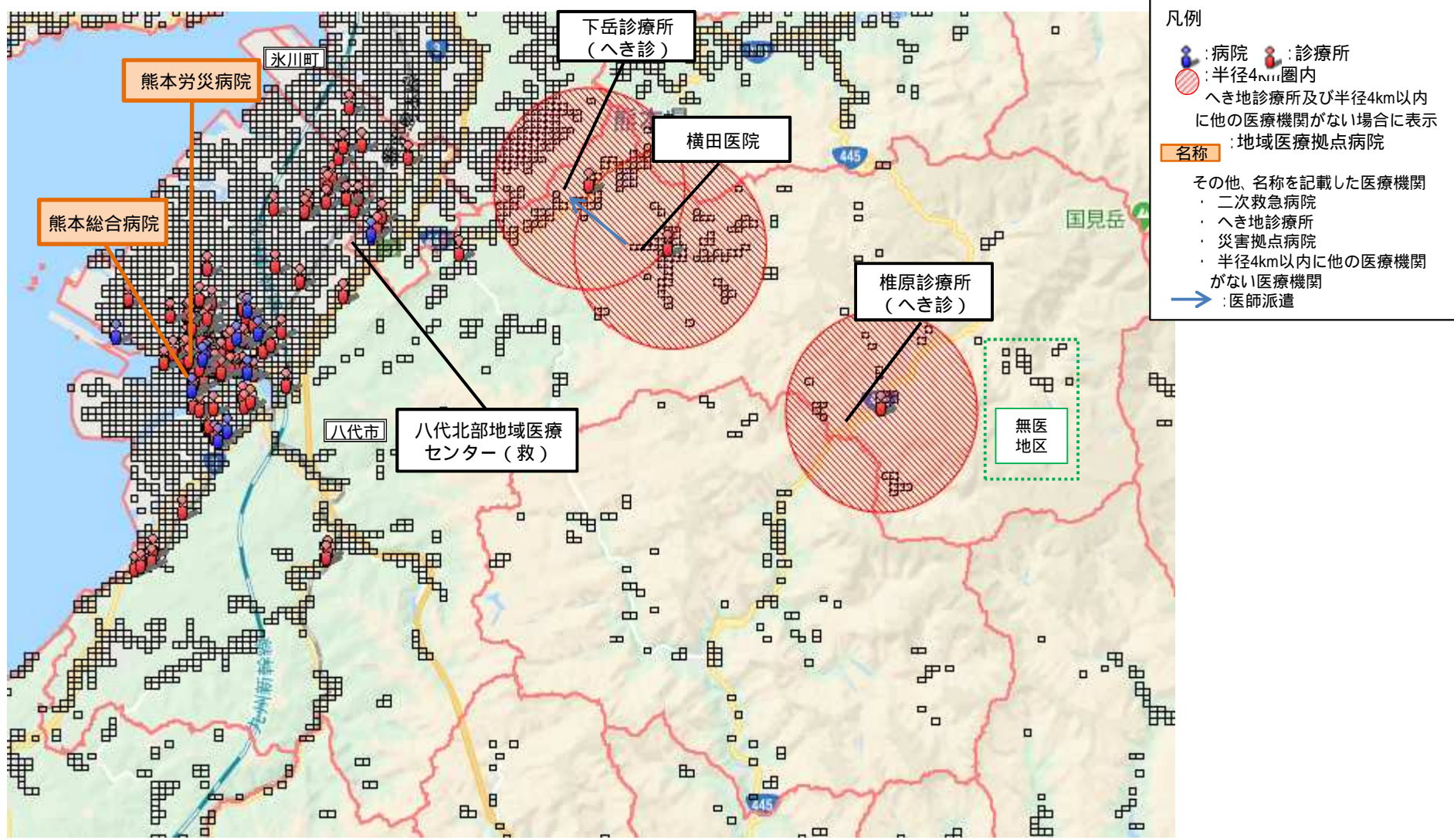
外来医療計画について

熊本県八代保健所

スライド目次

項目	標題	スライド
地域の状況	八代圏域の状況(医療機関マッピング)	3
	八代圏域の状況(医療機関へのアクセス)	
	・医療機関へのアクセス状況(車15分圏内)	4
	・医療機関へのアクセス状況(車30分圏内)	5
	八代圏域の現状(人口・医療需要)	6
	八代圏域の外来医療対応状況	
	・1 通院外来対応状況	7
	・2 患者の流出入	8
	・3 時間外等外来対応状況	9
	八代圏域の診療所医師における現状	
	・1 性・年齢別診療所医師数	10
	・2 診療科別診療所医師数について(主な診療科)	11
	八代圏域の医療機関の廃止・開設状況	12
初期救急	八代圏域の初期救急における現状	
	・1 初期救急(在宅当番医)について	13~14
	・2 八代市夜間急患センターについて	15
公衆衛生分野	八代圏域の公衆衛生分野について	
	・1 学校医について	16~18
	・2 予防接種について	19
	・3 産業医について	20~21
在宅医療	八代圏域の在宅医療の状況について	22

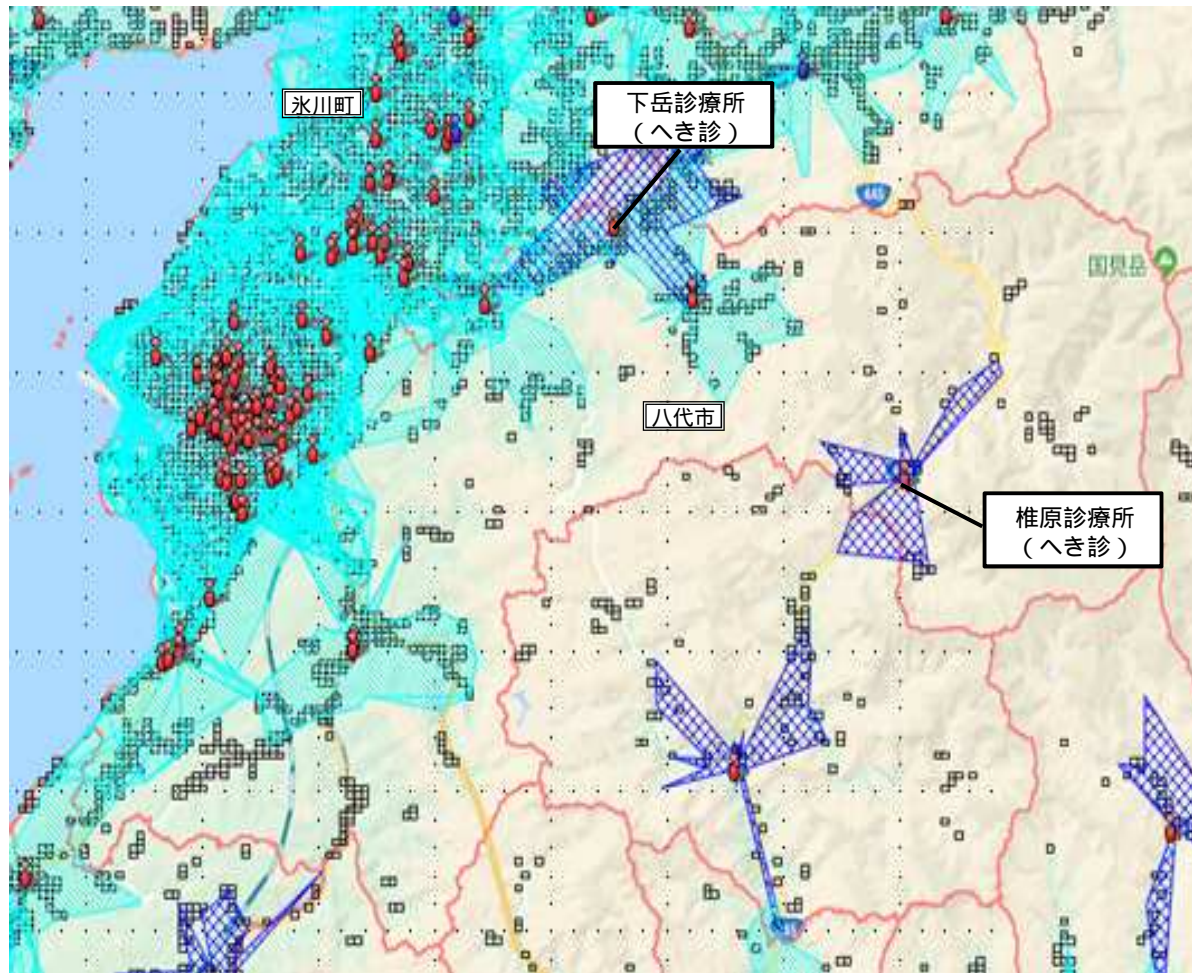
八代圏域の現状（医療機関マッピング）



【総務省統計局「地図で見る統計(jSTAT MAP)」により熊本県医療政策課作成】

八代圏域の現状（医療機関へのアクセス）

医療機関へのアクセスの状況（車15分圏内）



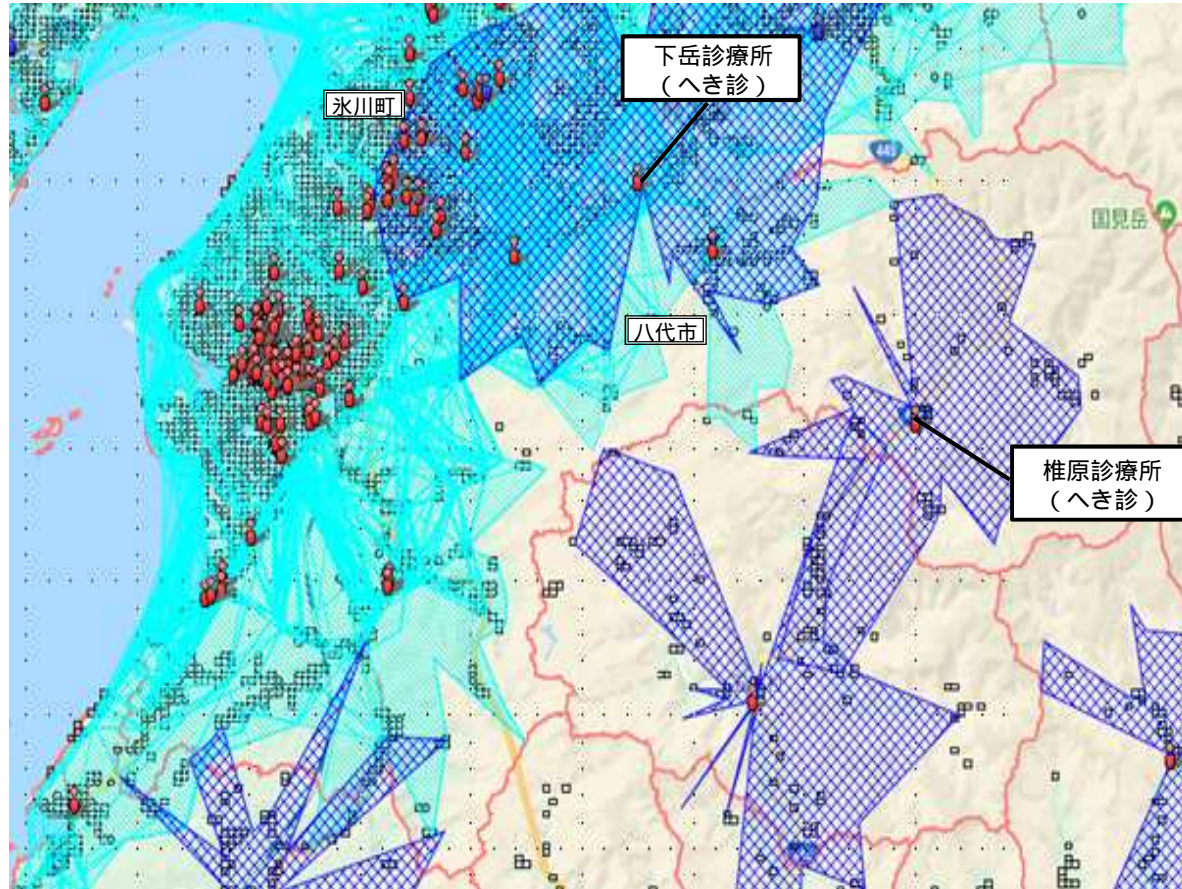
車15分では医療機関を受診できない地域あり。

- 凡例
- : 病院
 - : 診療所
 - : 医療機関(他県)
 - : へき地診療所からアクセス15分圏内(車)
 - : 医療機関(へき地診療所以外)からアクセス15分圏内(車)
 - : 医療機関(他県)からアクセス15分圏内(車)
 - : 人口分布

【総務省統計局「地図で見る統計(jSTAT MAP)」により熊本県医療政策課作成】

八代圏域の現状（医療機関へのアクセス）

医療機関へのアクセスの状況（車30分圏内）



車30分ではほとんどの住民が医療機関を受診可能。

凡例

- : 病院 : 診療所 : 医療機関(他県)
- : へき地診療所からアクセス30分圏内(車)
- : 医療機関(へき地診療所以外)からアクセス30分圏内(車)
- : 医療機関(他県)からアクセス30分圏内(車)
- : 人口分布

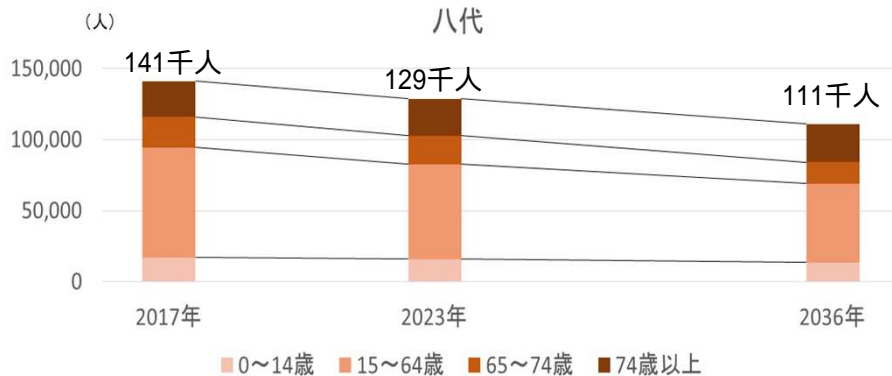
【総務省統計局「地図で見る統計(jSTAT MAP)」により熊本県医療政策課作成】

八代圏域の現状（人口・医療需要）

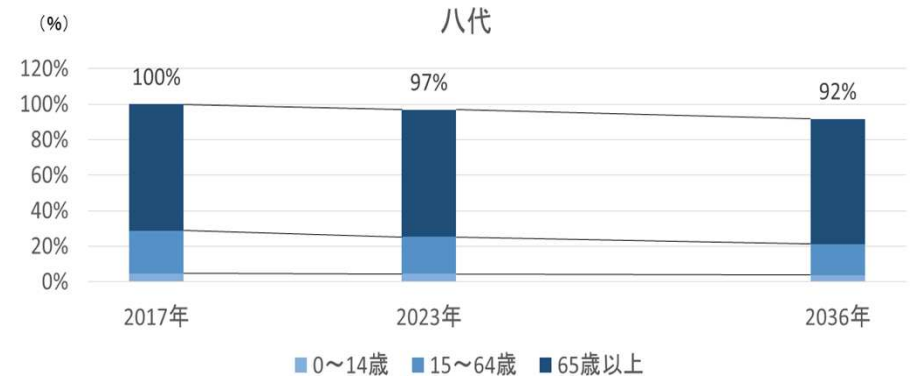
人口・医療需要の推計

- ・ 2036年に向けて、人口・医療需要ともに減少傾向
- ・ 人口に占める65歳以上の割合は増加傾向（2017年：33%、2023年：36%、2036年：38%）

人口推移



医療需要推移



年齢別人口推移

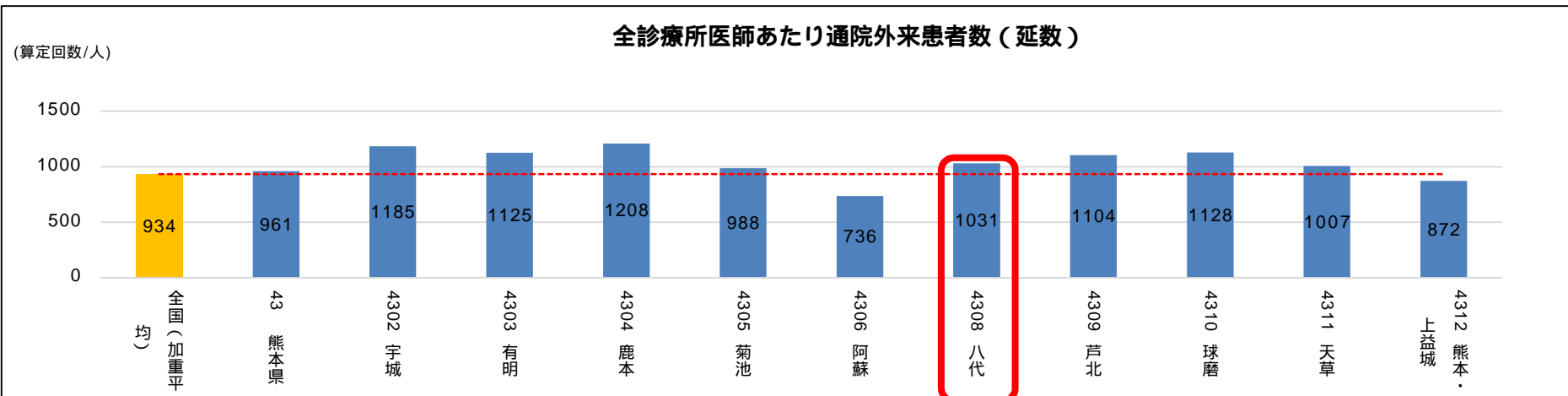
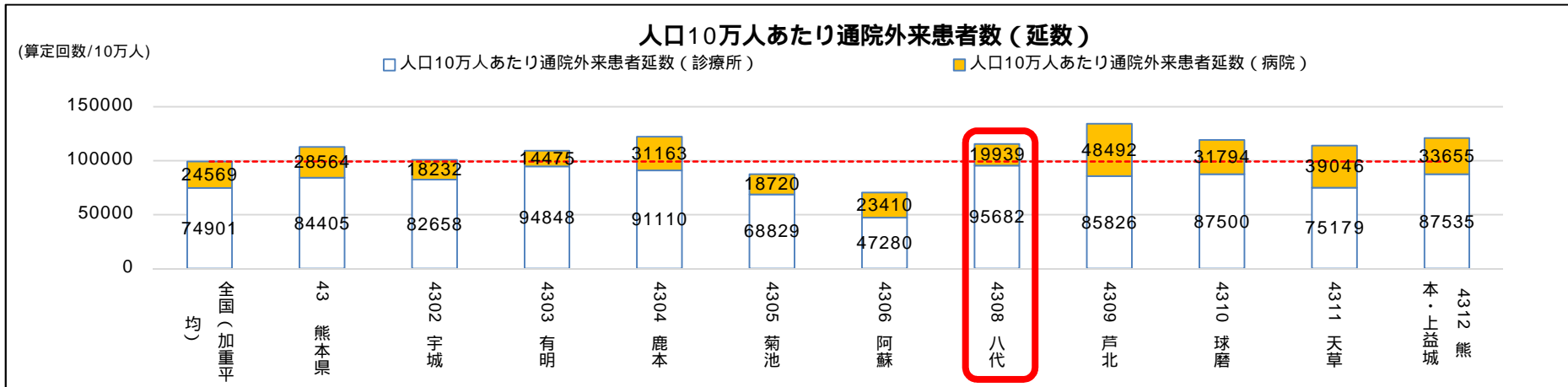
年齢	2017年		2023年		2036年	
	人口	割合	人口	割合	人口	割合
0～14歳	17,205	12%	15,981	12%	13,618	12%
15～64歳	77,542	55%	66,838	52%	55,587	50%
65～74歳	21,313	15%	20,191	16%	15,105	14%
74歳以上	25,083	18%	25,897	20%	26,791	24%
計	141,143	100%	128,907	100%	111,101	100%

【厚生労働省「平成30年度医師偏在指標作成支援データ集」を基に熊本県医療政策課作成】

八代圏域の外来医療対応状況

1. 通院外来対応状況について

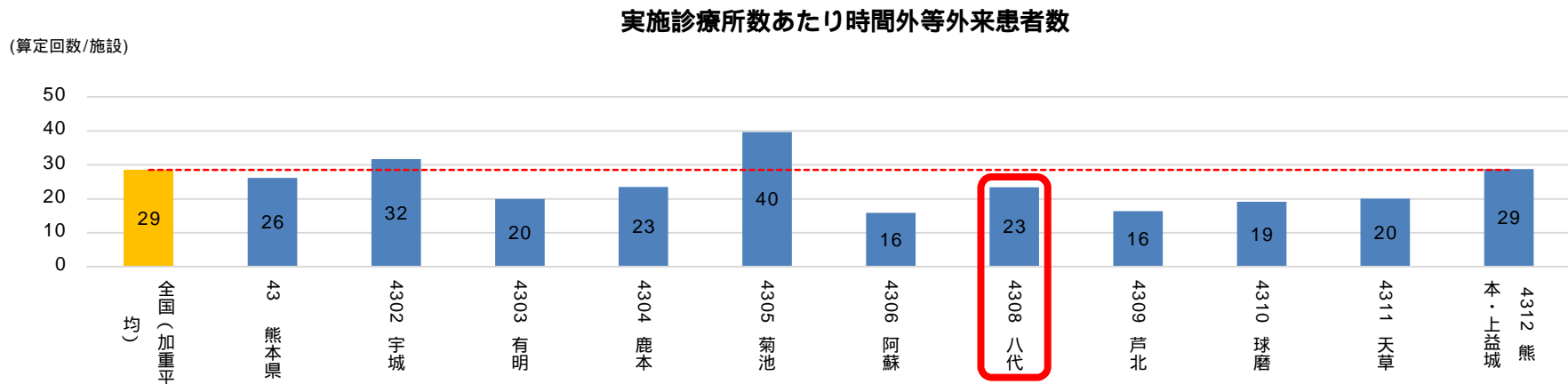
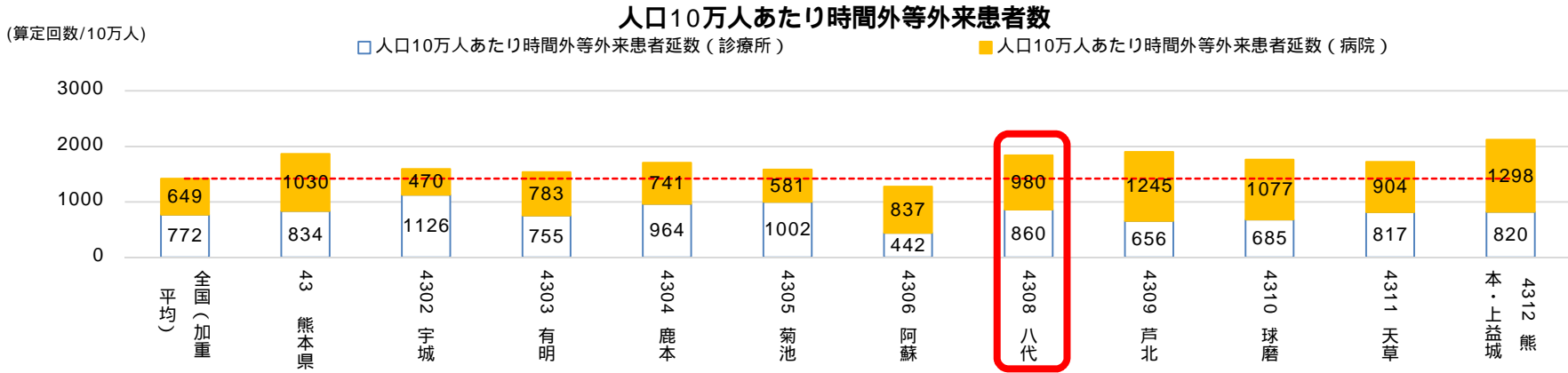
- 人口10万人あたり通院外来患者数は、全体では全国と県の平均を上回る。診療所の患者数は全国と県の平均を上回っており、病院の患者数は、全国と県の平均より下回っている。
- 全診療所医師あたり通院外来患者数について、全国と県の平均をやや上回っている。



八代圏域の外来医療対応状況

3. 時間外等外来対応状況について

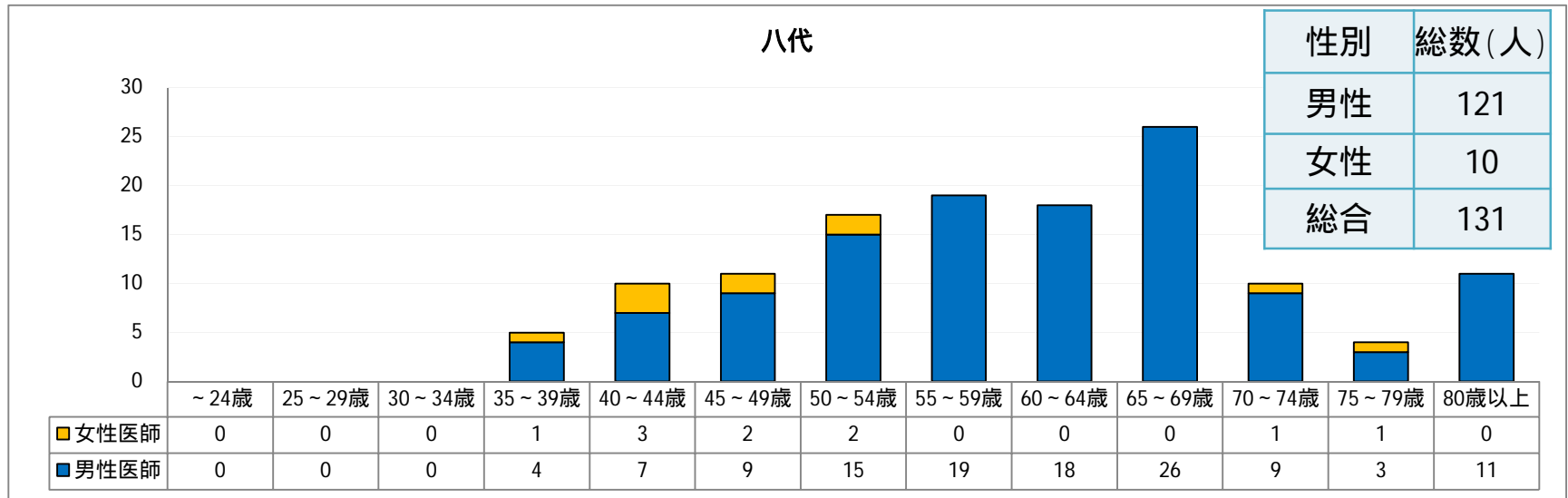
- 診療所の人口10万人あたり時間外等外来患者数は全国と県の平均よりも多い。
- 実施診療所あたりの患者数は全国と県の平均よりも少ない。



八代圏域の診療所医師における現状

1. 性・年齢別診療所医師数について

- 60歳以上割合が52.7%であり、全国平均の47.3%、県平均の52.1%を上回っている。



	高齢化率（総数/総数）			高齢化率（男性/総男性）			高齢化率（女性/総女性）		
	60歳以上割合	70歳以上割合	80歳以上割合	60歳以上割合	70歳以上割合	80歳以上割合	60歳以上割合	70歳以上割合	80歳以上割合
全国	47.3%	18.4%	7.0%	51.5%	20.2%	7.6%	29.2%	10.7%	4.2%
熊本県	52.1%	19.2%	6.6%	56.9%	21.5%	7.6%	26.4%	6.9%	0.8%
八代	52.7%	19.1%	8.4%	55.4%	19.0%	9.1%	20.0%	20.0%	0.0%

【厚生労働省「外来医師偏在指標に係るデータ集・グラフ.xlsm」を基に熊本県医療政策課作成】

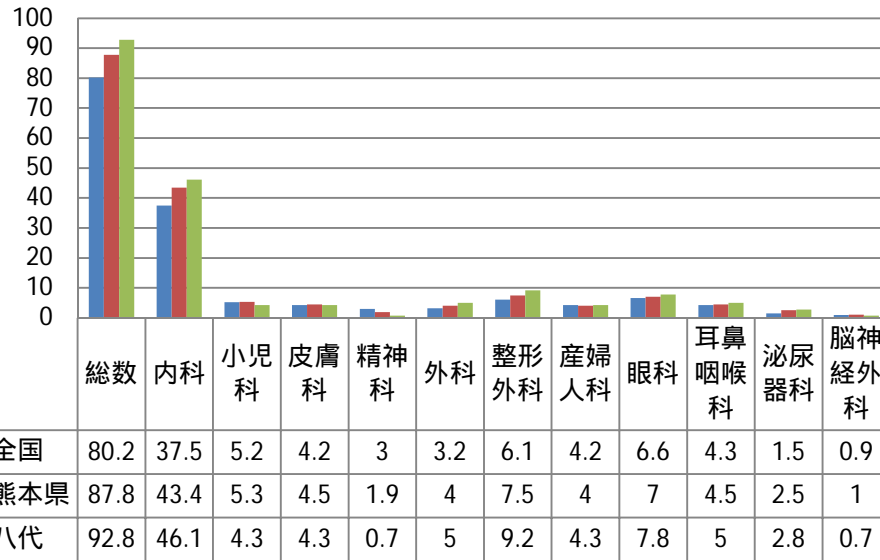
医師・歯科医師・薬剤師調査参照（平成28年12月31日現在）

八代圏域の診療所医師における現状

2. 診療科別診療所医師数について(主な診療科)

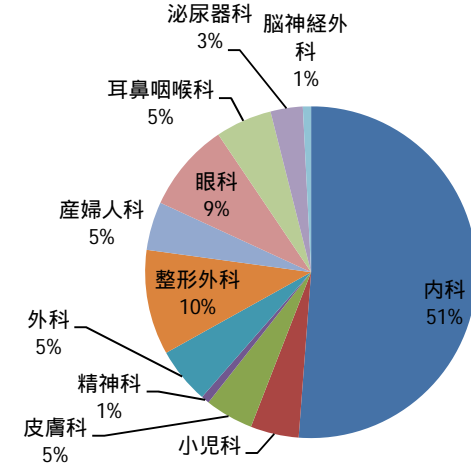
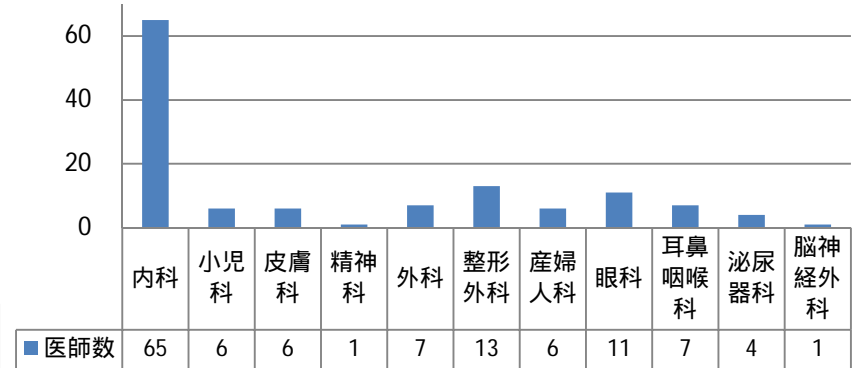
- 人口10万あたり医師数でみると、総数、内科、外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科は全国と県の平均を上回っている。
- 小児科、精神科、脳神経外科は全国と県の平均を下回っている。

人口10万人あたり医師数



内科(内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科、心療内科)
 外科(外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科、小児外科)
 産婦人科(産婦人科、産科、婦人科)、形成外科(形成外科、美容外科)
 放射線科、麻酔科、形成外科等は集計対象外とした。

八代



八代

八代圏域の医療機関の開設状況

外来医療を行う医療機関の廃止・開設について

- 平成26年度から平成30年度の5か年でみると、廃止が11件（うち病院2件）、新規開設が10件となっている。
- 廃止した病院（2件）は診療所として開設している。

過去5年間の廃止・開設の状況

	廃止	新規開設
平成26年度	1	1
平成27年度		2
平成28年度	5	2
平成29年度	4	1
平成30年度	1	4
計	11	10

【熊本県衛生行政システムデータを基に八代保健所作成】

施設内診療所、保健所、健診センター、歯科診療所を除く。

移転に伴う廃止・開設は除く。

開設者の変更（法人化、法人の合併等）に伴う廃止・開設は除く。

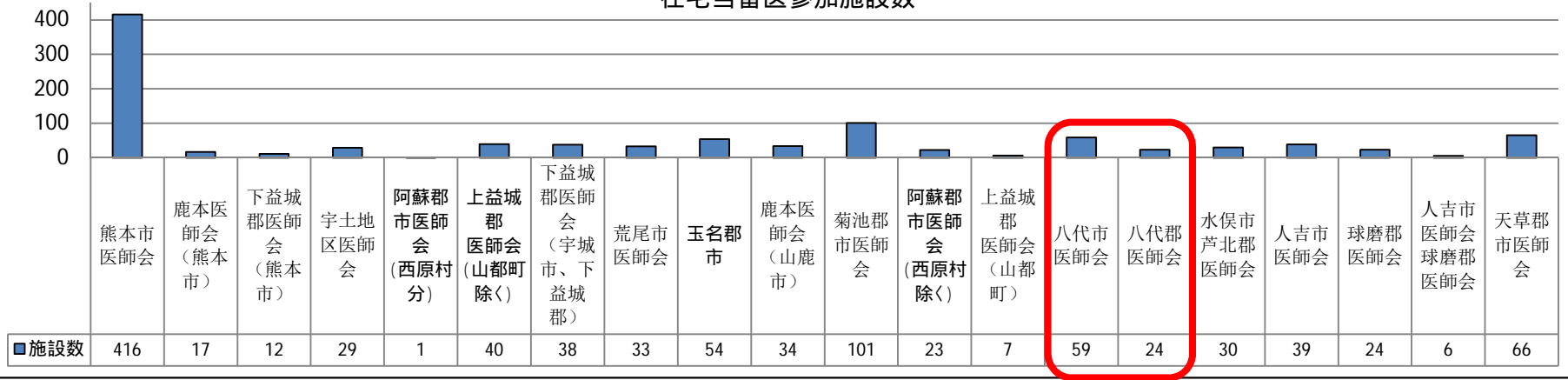
参考 令和元年11月末での廃止件数1、新規開設2件

八代圏域の初期救急における現状

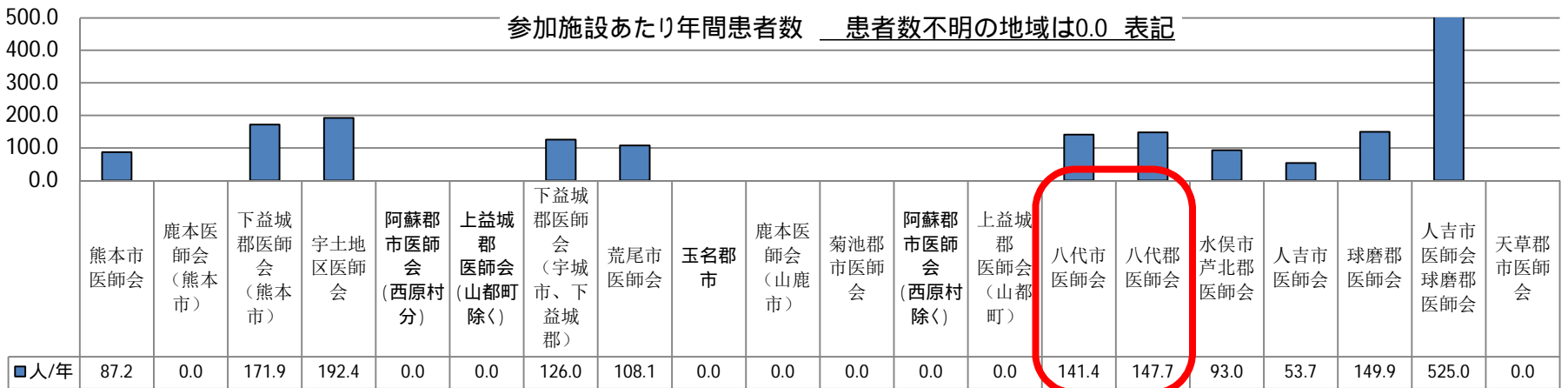
1. 在宅当番医について

- ・在宅当番医に83医療機関が参加し、患者数は11,887人であった（H29年度）。
- ・参加施設あたり年間患者は平均して143人であった。

在宅当番医参加施設数



参加施設あたり年間患者数 患者数不明の地域は0.0 表記



八代圏域の初期救急における現状

1. 在宅当番医について

- ・医師会別の実施状況をみると、参加施設あたりの人口、在宅当番制参加割合、平均当番回数、参加施設あたり患者数とも八代市医師会より八代郡医師会が多い。

医師会別在宅当番制実施状況

	所管区域人口 (R1.9月末)	外来医療実施 病院・医科 診療所数 (H31.4月)	在宅当番医 参加施設数 (H31.4月)	参加施設 あたり人口	在宅当番制 参加割合 (%)	参加施設 平均当番 回数 (H31予定)	参加施設 あたり 患者数 (H29年度)
	A	B	C	$D = A \div C$	$E = C \div B$	F	G
八代市医師会	97,869	92	63	1,553	68%	3.7	141.4
八代郡医師会	40,882	26	22	1,858	85%	7.6	147.7

【出典】

- ・所管区域人口：八代市「行政町名別世帯数人口数(R1.9末)、氷川町ホームページ「町の人口・世帯数」
- ・外来医療実施病院・医科診療所数：熊本県衛生行政システム「施設内診療所、健診センター、保健所を除いた。」
- ・在宅当番医参加施設数・在宅当番制参加割合・参加施設平均当番回数：八代市医師会、八代郡医師会提供資料(平成31年度在宅当番の計画表)

八代圏域の初期救急における現状

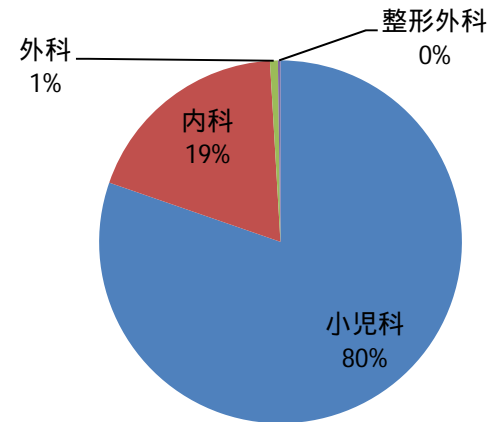
2. 八代市夜間急患センターについて

- ・小児科の患者が全体の約8割である。
- ・医師1人当たり年間患者数は小児科が166名、内科・外科・整形外科で61名となっている。

年間患者数

診療実績	小児科	内科	外科	整形外科	合計
平成26年度	2,493	559	106	20	3,178
平成27年度	2,731	545	77	15	3,368
平成28年度	2,640	548	48	7	3,243
平成29年度	2,552	536	17	5	3,110
平成30年度	1,996	467	17	6	2,486

平成30年度診療科別患者割合



医師数(平成30年度)

診療科別医師数	総数	圏域内	圏域外
小児科	12	11	1
内科・外科・整形外科	8	6	2

医師1人あたり年間患者数(平成30年度)

医師1人あたり年間患者数	H30年度
小児科	166
内科・外科・整形外科	61

夜間急患センター

【診療科目】小児科・内科・外科・整形外科

【診療日】月曜日～土曜日。

小児科は日曜・祭日も実施。

【診察時間】19:00～22:00

【八代市医師会立病院からの提供資料を基に八代保健所作成】

八代圏域の公衆衛生分野について

1. 学校医について

- ・ 八代市医師会所管には生徒数が700名を超える学校が5校ある。
- ・ 両医師会とも、学校医（内科）では1人あたり1～3校を担当している。

医師会所管地区別学校数

私立学校(2校)含む。県立中学校(1校)は高校と分けて計上。

医師会名	所管地区	幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援	計
八代市医師会	八代市(鏡・千丁・坂本・東陽・泉以外)	7	16	11	6	1	41
八代郡医師会	八代市(鏡・千丁・坂本・東陽・泉)、氷川町	3	12	7	2	1	25
計		10	28	18	8	2	66

【県教育政策課作成「学校一覧」、県こども未来課作成資料を基に八代保健所作成】

医師会別学校医数

	内科	耳鼻科	眼科	計
八代市医師会	71	3	5	79
八代郡医師会	18	2	1	21
計	89	5	6	100

【熊本県医師会提供資料を基に八代保健所作成】

(参考) 保育園・認定こども園数

八代市医師会所管地区: 39園

八代郡医師会所管地区: 24園

八代圏域の公衆衛生分野について

1. 学校医について

・学校医一人当たり生徒数でみると、内科は県平均より少ないが、耳鼻科、眼科は県平均より多い。

学校医数、学校数、一人あたり生徒数

二次医療圏	熊本・上益城	宇城	有明	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨	天草	県全体
学校医数	289	46	108	26	90	32	100	34	49	62	836
内科	203	36	89	22	83	1	89	28	38	53	642
耳鼻科	40	5	6	1	2	4	5	2	5	3	73
眼科	43	4	7	2	5	2	6	4	6	5	84
その他	3	1	6	1	0	25	0	0	0	1	37
学校数	188	40	62	21	50	30	53	30	51	60	585
生徒数	81,587	10,638	14,363	5,071	21,787	5,052	13,218	3,955	9,397	10,501	175,569
学校医一人あたり生徒数	282.3	231.3	133.0	195.0	242.1	157.9	132.2	116.3	191.8	169.4	210.0
学校医一人あたり生徒数(内科)	401.9	295.5	161.4	230.5	262.5	5052.0	148.5	141.3	247.3	198.1	273.5
学校医一人あたり生徒数(耳鼻科)	2039.7	2127.6	2393.8	5071.0	10893.5	1263.0	2643.6	1977.5	1879.4	3500.3	2405.1
学校医一人あたり生徒数(眼科)	1897.4	2659.5	2051.9	2535.5	4357.4	2526.0	2203.0	988.8	1566.2	2100.2	2090.1
学校医一人あたり生徒数(その他)	27195.7	10638.0	0.0	5071.0	0.0	202.1	0.0	0.0	0.0	10501.0	4745.1

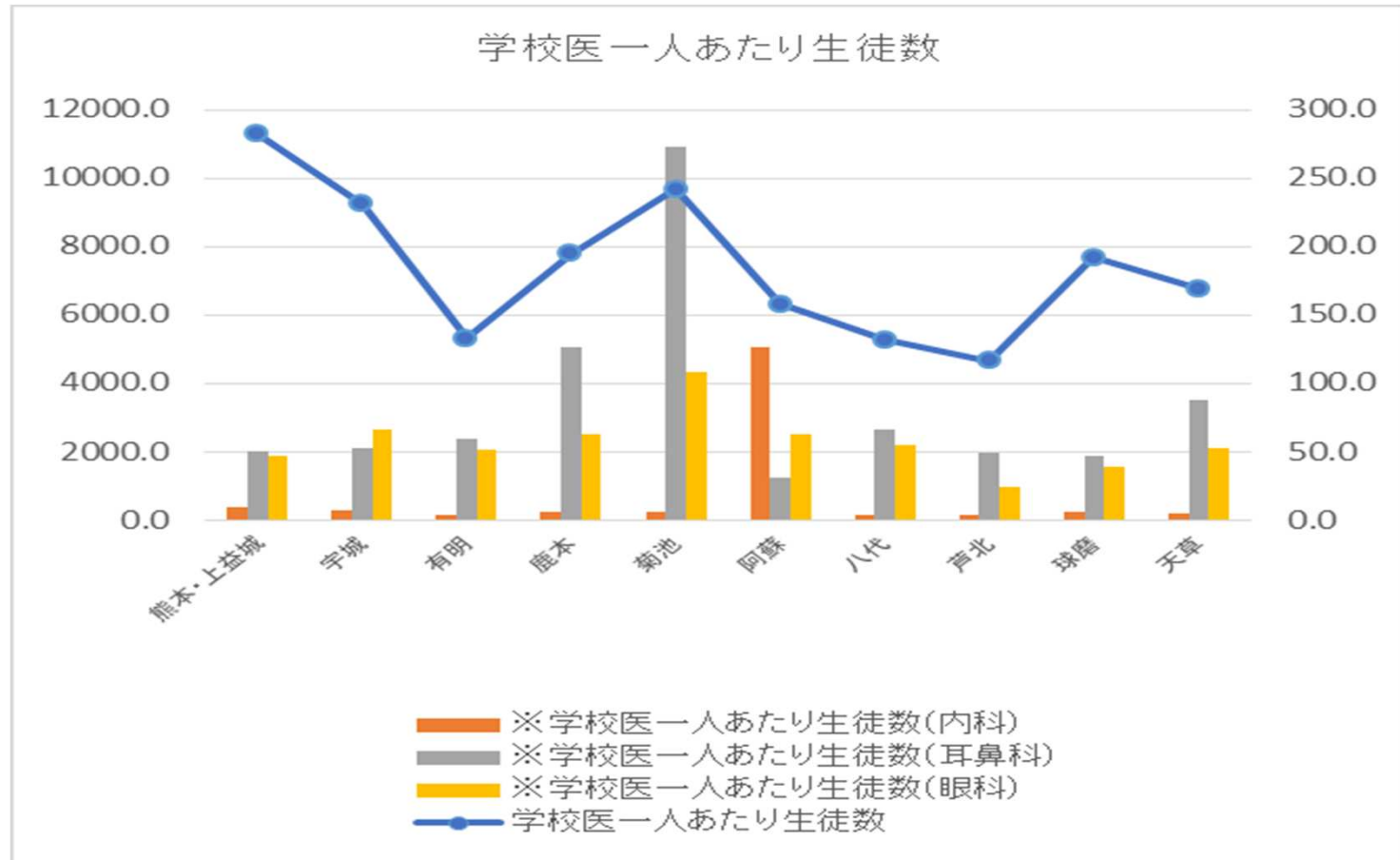
【教育委員会、医師会提供資料を基に医療政策課作成資料】

小学校、中学校、高校、支援学校対象。私立学校を除く。高校は全日制のみ

八代圏域の公衆衛生分野について

1. 学校医について

学校医一人あたり生徒数(グラフ)



【教育委員会、医師会提供資料を基に医療政策課作成資料】

小学校、中学校、高校、支援学校対象。私立学校を除く。校は全日制のみ

八代圏域の公衆衛生分野について

2. 予防接種について

- ・乳幼児の予防接種を行う医療機関が少ない。

平成31年度個別予防接種指定医療機関数

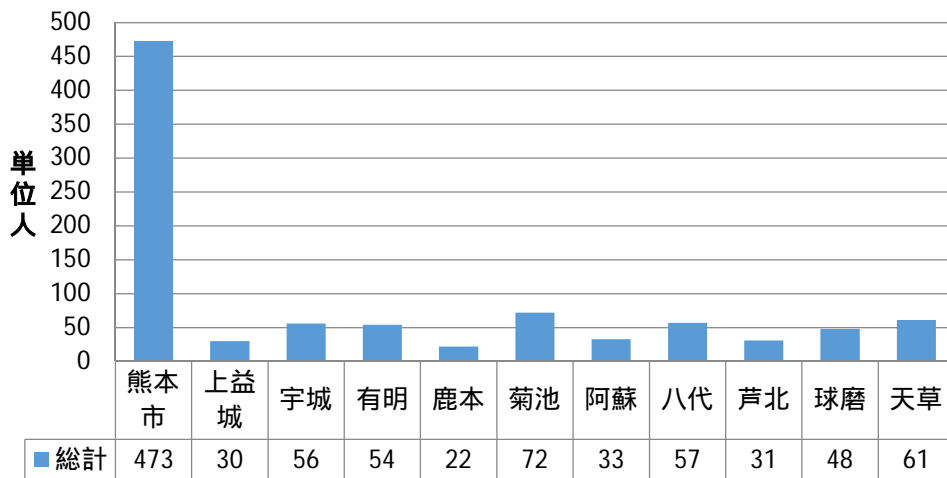
	不活化 ポリオ	BCG	二種混 合	三種混 合	四種混 合	MR	麻疹 (単抗 原)	風疹 (単抗 原)	日本脳 炎	Hib	小児肺 炎球菌	子宮頸 がん	水痘	B型肝炎	インフ ルエン ザ	高齢者 肺炎球 菌
八代市医師会	6	7	16	7	11	14	9	10	14	9	9	8	10	9	69	61
八代郡医師会	6	6	11	6	7	10	8	8	10	5	5	2	4	6	25	25
計	12	13	27	13	18	24	17	18	24	14	14	10	14	15	94	86

【八代市医師会・八代郡医師会提供資料より】

八代圏域の公衆衛生分野について

3. 産業医について

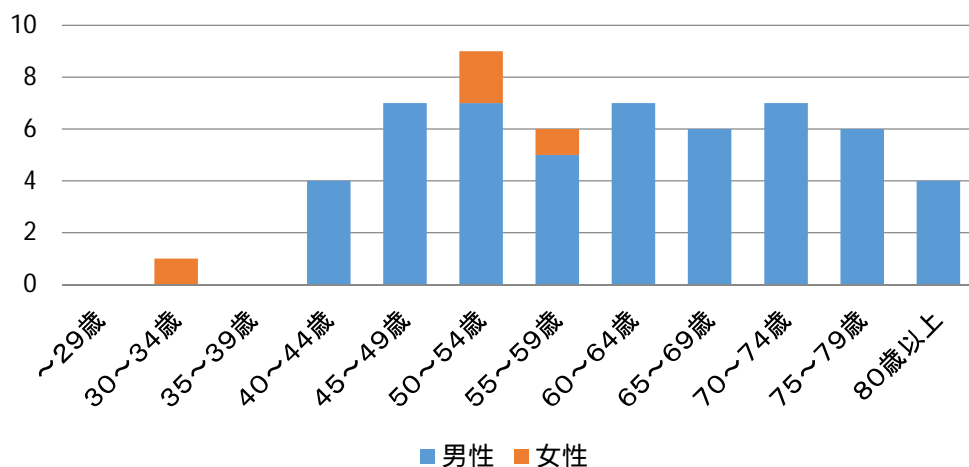
圏域ごとの産業医数



【熊本県医師会提供資料をもとに医療政策課作成】

	八代	
	男性	女性
～29歳	0	0
30～34歳	0	1
35～39歳	0	0
40～44歳	4	0
45～49歳	7	0
50～54歳	7	2
55～59歳	5	1
60～64歳	7	0
65～69歳	6	0
70～74歳	7	0
75～79歳	6	0
80歳以上	4	0
計	53	4

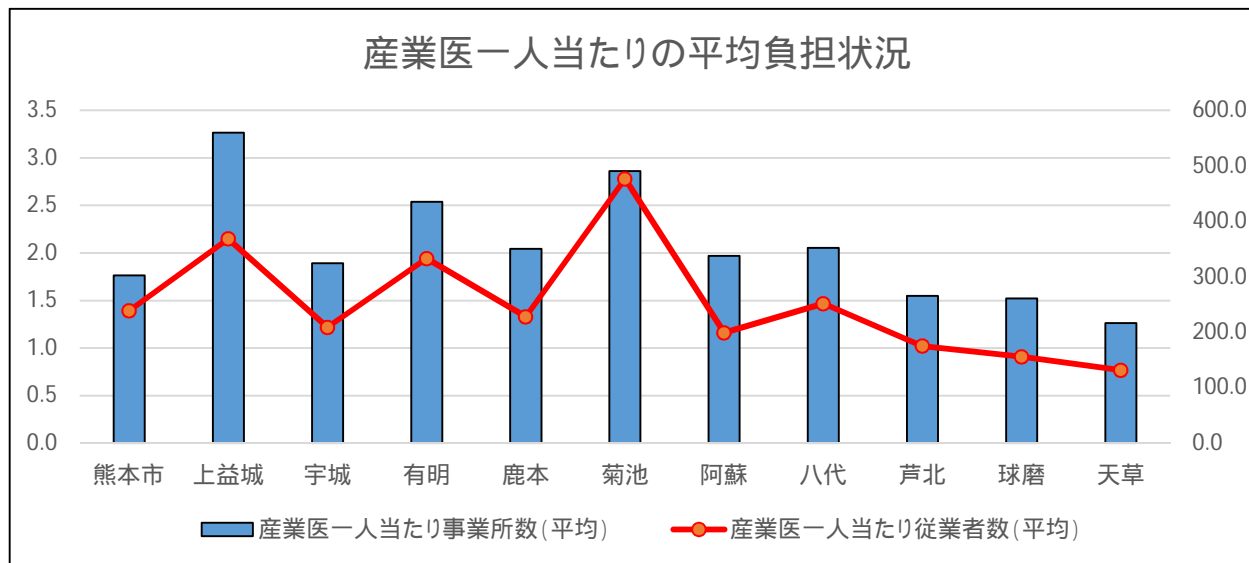
八代圏域の産業医の年齢構成



八代圏域の公衆衛生分野について

3. 産業医について

	熊本市	上益城	宇城	有明	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨	天草
事業所数	834	98	106	137	45	206	65	117	48	73	77
従業者数	112,939	11,052	11,700	17,979	5,016	34,321	6,569	14,347	5,432	7,481	8,023
産業医一人当たり事業所数(平均)	1.8	3.3	1.9	2.5	2.0	2.9	2.0	2.1	1.5	1.5	1.3
産業医一人当たり従業者数(平均)	238.8	368.4	208.9	332.9	228.0	476.7	199.1	251.7	175.2	155.9	131.5



出典
事業所数・従業者数は
平成28年経済センサスー活動
調査、事業所に関する集計、産
業横断的集計

八代圏域の在宅医療の状況について

- ・在宅療養支援病院数、在宅療養後方支援病院数は、第7次八代地域保健医療計画の目標値を達成しているが、在宅療養支援診療所数は増えていない。

第7次八代地域保健医療計画(2018年度～2013年度)の在宅医療に係る評価指標

第7次八代保健医療計画 評価指標	計画策定時	目標	現在 (R1.11.1)	
在宅療養支援病院数	0	1	1	八代北部地域医療センター
在宅療養支援診療所数	18	21	18	
在宅療養後方支援病院数	0	1	2	熊本労災病院、熊本総合病院